

# **I 県民や事業者の安心と暮らしへの責任**

## 新 広域受援体制検討事業

- 大規模かつ広範囲な災害に迅速かつ円滑な対応を図るため、広域防災拠点等における受援基本方針を策定
- 五條市県有地における受援機能確保の検討



応援部隊・物資の受入イメージ



防災ヘリポート



備蓄倉庫



【出典：熊本災害デジタルアーカイブ／提供者：松江市消防本部】

緊急消防援助隊の活動拠点



非常用電源

現在の消防学校は老朽化が著しく、敷地面積も狭いことなどから、県が保有する未利用地のうち、消防学校に適した旧高田東高等学校を移転場所を選定

## ① 消防学校移転整備の基本計画を策定

R6 予算案 7百万円 (R5 予算 - )

- ・ 消防救急活動に即した実践的な訓練を行える消防学校の整備に向けた基本計画を策定



移転



## 【移転場所（旧高田東高等学校）】

- 所在地：大和高田市松塚200
- 敷地面積：約3.6ha



## 【移転整備後の訓練イメージ】

- ・ 実践的な訓練例  
(ホットトレーニング)

実際の火災の状況及び熱環境を体験できる訓練

〈問い合わせ先〉 知事公室 消防救急課 油谷課長補佐 (内線 2 3 9 8)

# 発達障害児（者）の支援

R6 予算案 88百万円  
(R5 予算 44百万円)

## ① 当事者とその家族に寄り添い、 伴走する体制の充実

R6 予算案 60百万円  
(R5 予算 44百万円)

- ・ 県発達障害者支援センターの相談員増員(5名→7名)
- ・ 地域支援マネージャー新設(2名)
- ・ 市町村の乳幼児健診等における発達特性発見スキル向上のための研修を充実



## ② ①新 早期に適切な発達支援につな げる仕組みの構築

R6 予算案 16百万円  
(R5 予算 - )

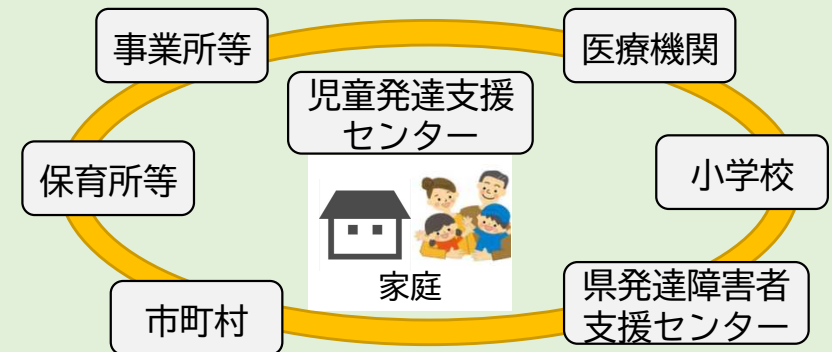
- ・ 県総合リハビリテーションセンターの小児科医師を増員(1診追加)
- ・ 発達障害医療を担える小児科医の育成のために専攻医を県総合リハビリテーションセンターに受入れ
- ・ 発達障害児を支援する拠点に診断前のアセスメントを行う専門職を配置



## ③ ①新 当事者を中心に、地域でチームと して支援する体制の整備促進

R6 予算案 12百万円  
(R5 予算 - )

- ・ 児童発達支援センターの設置や保育所への巡回支援等に取り組む市町村に対し補助
- ・ 診断に携わる医師間の連携強化、地域で支援を行う福祉事業所・学校等のネットワークの構築



(支援イメージ)

〈問い合わせ先〉 全般	福祉医療部	障害福祉課	松本課長補佐	(内線 2 8 3 2)
①②③	医療政策局	疾病対策課	橋本参事	(内線 2 9 3 1)
②	医療政策局	病院マネジメント課	辻課長補佐	(内線 3 1 2 2)

# 西和医療センターの移転整備

R6 予算案 131 百万円  
(R5 予算 100 百万円)

## ①新西和医療センター整備基本計画策定

R6 予算案 24 百万円 (R5 予算 28 百万円)

- ・令和5年12月に決定したJR法隆寺駅南側地区への移転建替に向けて、**整備基本計画**を策定
- 新西和医療センターの**医療機能や規模、施設整備**の内容を明確化

## ②新西和医療センター整備調査

R6 予算案 107 百万円 (R5 予算 72 百万円)

- ・新西和医療センターへの**アクセス機能確保**に関する**基礎調査**
- ・用地取得に向けた**用地測量、補償調査、地質調査**



JR法隆寺駅南側地区付近図



	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R13頃
基本計画策定	整備基本計画策定	候補地再検討	整備基本計画策定	基本設計、実施設計			移転・開院
構想策定			アクセス検討				
			測量調査 補償調査 地質調査	境界確定 不動産鑑定			

〈問い合わせ先〉 医療政策局 病院マネジメント課 辻課長補佐 (内線3122)